

くるまシート部品調査レポート販売のご案内

従来の部品の技術動向については、各社皆様で部品を購入し、それぞれの調査を行っていたと思います。急速に進行する技術に追隨した調査については、費用面などご負担になることも多いのではないかと考えております。当社では主要部品の購入、当社の標準的な材料、構造につき調査し、その結果のレポートを販売することに致しました。レポートの販売はマルチクライアント方式を採用し、複数の会社に販売させていただくことで価格を抑えることにしております。ぜひ戦略立案遂行のためのツールとして、ご購入の検討をよろしくお願いいたします。

主な対象部品

- 運転席側
- シートフレーム
- など

2011年度対象車両

- ①AUDI A1 (欧州生産車)
- ②AUDI A4 (欧州生産車)
- ③BMW X1 (欧州生産車)
- ④CITROËN C4 (欧州生産車)
- ⑤Hyundai Sonata (韓国生産車)
- ⑥AUDI A4 (中国生産車)

主な調査方法

- 成分、材質
- 形状、接合方法
- 圧壊試験(オプション)
- 形状測定(オプション)
- など

技術調査レポート事例

運転席側シートフレームのレポート項目例

1. 外観観察
2. 重量測定
3. 形状測定
4. 板厚測定
5. 鉄鋼材料の成分分析
6. 母材 & 接合部の金属組織観察
7. 母材 & 接合部のHV硬さ測定
8. デザインに関するコメント
9. 先端鉄鋼材料、特にホットスタンプ、AHSS (Advanced High Strength Steel) に関する評価、コメント
10. 圧壊試験、シート全体の三次元形状測定(オプション) など

